

“SDGs” っって知っているかな

石橋 京子 議員
持続可能な社会



質問(議員) SDGsに対応している目標のアイコンを各課に掲示してはどうか。
答弁(町長) 町の取り組みがSDGsに貢献していることに対する理解を深めるためにも有効な方法なので、調査し検討する。
質問(議員) 環境保全に取り組んでいる団体や地域、子ども達の活動をSDGs関連活動として、広

報などで周知してはどうか。
答弁(町長) 町民の取り組みを広報などで周知に努める。
質問(議員) 保育施設などに応援給付金を
答弁(町長) コロナ禍、消耗品や備品の購入の支援をしてきたので、給付金は考えてない。今後は国県からの支援などを踏まえ、総合的に判断する。

多田 雄一 議員
学校での地震対策



質問(議員) 在校時や登下校時の地震対策について
①校内にいる場所に応じた対応は。
②緊急時に児童生徒を迎えにきた人への引き渡しの方法は決めているのか。
③登下校時に地震が起きた場合への対応は考えているか。
④登下校中や在宅の安否確認にSNSを活用してはどうか。

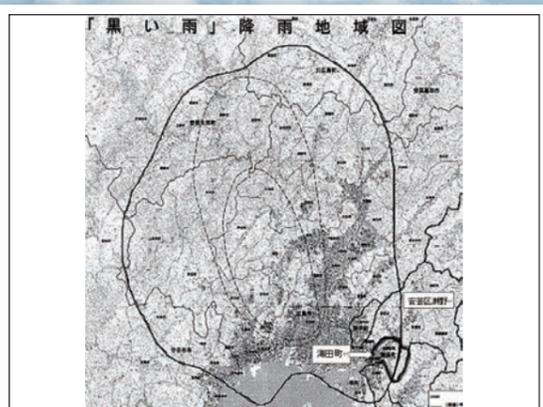
答弁(教育指導監) ①教室、理科室など各所に応じた対応をする。
②決まった人にしか引き渡せないよう決めている。
③子どもたちへの訓練などを通して対応できる能力を向上させる。
④現在利用しているメールなどのツール以外のSNSについても検討する。



どう守る？登下校時の安全

Q 被害の想定や対策は考えているか

A 危機管理マニュアルを見直す



あなたも該当します「被爆者健康手帳」

佐中 十九昭 議員
黒い雨該当地



質問(議員) 黒い雨訴訟の判決は、大雨地域・小雨地域の線引きを拡大し「黒い雨を直接に浴びた人は無論、黒い雨を浴びていなくても放射性微粒子を含む水を飲み、野菜を摂取することなどで内部被ばくによる健康被害の可能性があるとし、すべて被爆者と認める」としている。町民に対して広報を徹底し、窓口を設けるべきだ。

答弁(町長) 黒い雨訴訟の判決は、長年にわたって苦しんでこられた「黒い雨」体験者の方々の切実な思いが司法に届いたものと受け止めている。現在、国・県・広島市で基準など制度改正について協議が行われ、具体的な内容が示され次第これに基づいて対応する。町では社会福祉課を窓口として、親切丁寧な対応をする。

その他の質問

- 自治体のデジタル化について
- コロナ禍と持続可能な循環型経済と地域づくりについて

一般質問

町政を問う

「一般質問」とは、議員が町の行政全般にかかわるさまざまなテーマについて、町の方針や町長の考えなどを聞いたものです。一般質問は年に4回開催する定例会ごとに行います。令和3年12月定例会においては、15人の議員が27項目の質問を行いました。ここでは、各議員の質問の要旨をご紹介します。(全文については、町議会ホームページの「会議録」に掲載します。)

会議録へのQRコード

